**職層別研修　能力向上部門　図解表現力養成研修　事前課題**

研修生の状況を講師が把握し、より実情に合った研修にするために事前課題を実施します。提出いただきました事前課題は担当講師にお渡しします。

※事前課題は、事前に提出いただくもの（下記１）、当日に持参いただくもの（下記２）があります。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **所属** | 団体名 |  | 課名 |  | 係名 |  |
|  | **名前** |  |

**１　事前提出課題（６月１日(火)〆切　提出先：研修第二係　齊藤　E-mail:t\_saito@tskweb.jp）**

（１）本研修を受講される理由(動機やこの研修に期待すること)をお書きください。

|  |
| --- |
|  |

（２）本研修の受講に当たって、講師に聞きたいことや質問したいことをお書きください。

|  |
| --- |
|  |

**２　研修当日持参課題**

２枚目以降の演習をご確認ください。

【例】を参考に【演習１・２】の結果をＡ４用紙にまとめ、研修当日にお持ちください。

|  |
| --- |
| ６月１日(火)〆切　提出先：研修第二係　齊藤　E-ｍail:t\_saito@tskweb.jp※**ワード形式のまま**提出してください。様式は、研修所ホームページ（http://www.tskweb.jp/）からダウンロードしてご利用ください。（トップ　＞　研修紹介　＞　研修書式ダウンロード）**※データの添付が困難な場合、メール本文またはＦＡＸ（042-384-7042）で回答内容をお送りいただいても結構です。** |

「図解表現力養成研修」事前課題

【例1】「トラブルの原因について図解する」

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ＜課題文＞**トラブルの原因はスキルの不足と経験の不足にある。**＜課題文を図解した例＞

|  |
| --- |
| **トラブルの原因** |
| **スキルの不足** |  | **経験の不足** |

 |

【例2】「今後の取り組みについて図解する」

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ＜課題文＞**今後の取り組みとしてスキルの不足に対しては周りのフォローで補う。**＜課題文を図解した例＞

|  |
| --- |
| **今後の取り組み** |
| **スキルの不足** |
| **⇩** |
| **周りのフォロー** |

 |

【演習1】「問い合わせ業務について図解する」

　A4コピー用紙一枚を使って、次の課題文を図解にしてください（特に情報を付け加える必要はありません）

＜課題文＞

**現在、電話での問い合わせについて対応が遅いという懸案がある。**

**この原因には、担当者の問題と利用システムの問題がある。そこでスキルアップ研修会とシステムの見直しを行うことにする。**

○ヒント

　図解するにあたっては、線や矢印で結んだり、枠で囲んだりしてください。

【演習2】「研修の基本方針と自らの取り組みを図解する」

設問［1］

　A4コピー用紙一枚を使って、次の課題文を図解にしてください。ただし、用紙はA4縦にして、そのうちの上から50％から60％程度を使ってください。

○ヒント

・文章を図解する手順は（1）キーワードを抜き出す（2）抜き出したキーワードの配置を考える（3）キーワードを枠で囲み、線や矢印で結ぶ（4）全体の構図を整える、です。

・最終的な形を求めて頭の中で考えこむよりも、まずは手を動かしてみてください。手を動かしながらまとめていく方がうまくいきます。

＜課題文＞

**A市職員人材育成基本方針（一部を抜粋し、要約）**

**１　社会背景**

**当市を取り巻く社会経済情勢は、少子高齢化、グローバル化、環境・エネルギー問題の深刻化など大きく変化している。住民の行政に対するニーズも高度化・多様化しており、それらに的確に対応すること、さらに、地方分権改革の進展に伴い、当市の自己決定権と自己責任が拡大する中で、自主性・自立性をもってその責任を果たしていくことが求められている。**

**２　人事管理をめぐる現状**

**総務省「地方自治・新時代における人材育成基本方針策定指針」では、人材育成の目的の明確化、学習的風土づくり等の総合的取組の推進、人材育成推進体制の整備等とともに、職員研修の充実、多様化を必要な改革であるとしている。**

**３　人材育成の重要性**

**こうした状況から行政を担う職員の資質や能力の一層の高度化がこれまで以上に求められ、人材育成の重要性は益々高まっている。**

**４　目指す職員像**

**当市は、あるべき職員像を次の通り提示し、職員の養成を目指す。**

**①市民に信頼される職員　　　　　②効率的に事務遂行をできる職員**

**③チャレンジ精神を持つ職員　　　④高い倫理観・使命感、人権意識を持った職員**

**⑤成長し続ける職員　　　　　　　⑥組織に貢献できる職員**

**⑦常に危機意識と改革意欲を持つ職員**

設問［2］

　A4コピー用紙の［1］で作った内容の下に続けて、課題文「基本方針」の内容を踏まえた「私の実践」として＜自らの問題＞を3つと、それに対する＜具体的な取り組み＞を図解で表現してください（＜具体的な取り組み＞は自分自身で必要だと思う今後の取り組みについて書いてください）。

以上